2026年11月11日

各　位

東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
会 社 名　アース製薬株式会社
代 表 者　代表取締役社長 CEO　川端克宜
（コード番号：4985　東証プライム市場）
問合せ先　上席執行役員 経営統括本部 本部長　郷司　功
（TEL．03‐5207‐7458）

特許権侵害訴訟（控訴審）に関する判決（勝訴）のお知らせ

当社は、「金鳥」ブランドの大日本除蟲菊株式会社（以下「大日本除蟲菊社」）が、当社製品「アースおすだけノーマット」（以下「当社製品」）に関して提起した特許権侵害訴訟の控訴審（知的財産高等裁判所令和８年（ネ）第１００００８号）において、第一審に続き、勝訴しましたのでお知らせいたします。

なお、本件は東京証券取引所の規則に定める適時開示の基準には該当いたしませんが、当社の正当性をご理解いただき、お客様およびお取引先様にご安心いただくうえで有用な情報と判断したため任意開示するものであり、そのため、開示事項の項目・内容を一部省略しております。

1. 本訴訟の経緯・内容等

この度当社が勝訴したのは、２０２４年３月１日に大日本除蟲菊社から提起された特許権侵害訴訟の控訴審です。

第一審で下された、大日本除蟲菊社の特許（以下「本件特許」）は無効であり、大日本除蟲菊社の請求を棄却するという当社の勝訴判決を受けて、２０２６年１月５日に、大日本除蟲菊社は、知的財産高等裁判所に控訴しました。これに対して、当社は、第一審に続き、当社製品は本件特許の権利範囲に属するものではなく、また、本件特許は無効であって、当社が当社製品を製造販売等する行為は本件特許を侵害するものではないことを重ねて主張してまいりました。

２０２６年１１月１１日、知的財産高等裁判所も、第一審に続き、当社の主張を認め、本件特許は進歩性がなく無効であるとして、大日本除蟲菊社の控訴を棄却する判決を下しました。第一審および控訴審における二度にわたる判決を通して、当社の正当性が司法の場で明確に認められたとともに、公正な判断がなされたものと受け止めております。

当社は、本訴訟に先立って大日本除蟲菊社から送付された警告書に対し、当社製品が本件特許の権利範囲に属するものではないこと、本件特許は無効であること、および、本件特許の基礎となる出願より前から「アースおすだけノーマット」シリーズの製品を販売していることから、当社が当社製品を製造販売等する行為が本件特許を侵害するものではないことを丁寧に回答いたしました。その後、両社間で協議の機会が持たれることなく、本訴訟が提起されました。第一審および控訴審の判決は、いずれも当社が訴訟前から一貫して示してきた主張を認めるものであり、当社としては、本件は本来、訴訟に至る必要のなかった事案であると考えております。

仮に、大日本除蟲菊社が最高裁判所での審理を求めて上告または上告受理の申立てをした場合も、引き続き当社の正当性が認められるよう、適切に対応してまいります。

2. 製品開発および知的財産権に対する取り組みについて

「アースおすだけノーマット」シリーズは、大日本除蟲菊社により本件特許の基礎となる出願がされた２０１４年よりも前の２００９年から、当社が独自に研究開発を行ってきた成果に基づいて販売を開始した革新的な製品です。当社は、この革新的な製品を世に広め、お客様にとって快適な生活空間を提供すべく、地道な営業活動とプロモーション活動を重ね、ワンプッシュタイプのエアゾール市場を創出し拡大してまいりました。今後も、革新的な製品の研究開発を重ね、虫ケア分野のトップ企業の責任と誇りをもって、虫ケア市場の形成と発展を牽引してまいります。

当社は、特許権を含む知的財産権を重要な経営資源として位置付けております。今回の勝訴判決を受けて、より一層、当社の知的財産権の拡充および活用を図ってまいります。また、他者の知的財産権を尊重する一方で、他者による不当な権利主張に対しては、今後も毅然とした対応を行っていく所存です。なお、本訴訟にかかわる費用等については、正当な手続をもって大日本除蟲菊社に請求を行うことを予定しております。

引き続き、当社経営理念「生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する。」のもと、お客様目線での製品開発に取り組み、「アースおすだけノーマット」をはじめとする高品質な製品を多くのお客様にお届けしてまいります。

3. 今後の見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は軽微であります。

（参考）当社の当期連結業績予想（2026 年 2 月 13 日公表分）および前期連結業績

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属当期純利益
当期連結業績予想（2026 年 12 月期）	188,000	9,000	9,550	6,200
前期連結業績（2025 年 12 月期）	179,182	8,087	8,893	5,238

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上